



# まるまる通信 Vol.6



こんにちはまるまる訪問看護ステーション湯島です。2023年は事業所として新しい取り組みや、体制の改善など訪問看護ステーションとしてより良いケアをしていける様に日々話し合い試行錯誤を行っています。

## 無料相談を使ってください！！

今年は無料相談をたくさん使ってもらいたいと思っています。

・訪問看護を導入するにあたり、利用者様へ訪問看護がどういった事ができるのかご説明する。

上記が一般的な無料相談でよくあることかと思えます。

弊社ではそれだけでなく、希望がありましたら

・無料相談の際に、スクリーニングでの嚥下機能評価、バランス能力の評価、簡単な自宅環境の評価など実施させていただきます。

入院に至る様な、全身状態の変化や誤嚥性肺炎、転倒による骨折を起こしてしまうことは在宅ではよくあることかと思えます。ですが上記に至る前に絶対に起こっていることは、

- 徐々に嚥下機能障害が進行している。
- 徐々にバランス能力が低下してきている。
- 徐々に栄養状態が低下し、サルコペニアが進行している。
- 心不全があるが、日常生活での活動が過負荷になっている。

などなど列挙すればキリがないですが、いきなり大きな状態変化が起こるというよりは徐々に機能が低下してきてあるレベルまで機能低下が進行した際に転倒や、誤嚥性肺炎などの大きな状態変化が起きるエピソードに繋がってきます。私たちも転倒が増えているとのご依頼を受けて訪問開始すると、かなり栄養状態の低下が進行し、嚥下機能障害も進行しており栄養状態の改善が容易ではない状態、運動療法など行ってもやはりなかなか筋力も上がってこない状態となっているケースをたくさん経験しています。

やはりその状態で介入を開始しても、時すでに遅く転倒や肺炎などを起こし入院してしまい、在宅に帰ってこれない状態となってしまう悔しいケースも多いです。

理想はやはり何かエピソードが起こる前に、落ちてきている機能を拾い上げていき、専門職が関わりまた元の機能レベルに戻していく。これができたら本当に理想的だなと思っています。

なので、無料相談をうまく使って頂けて、潜在的に専門職が関わる必要性がある方達を早めに気付けるきっかけになればと思っています。

現状は訪問看護必要ないと思うけど、3ヶ月～6ヶ月に1回無料相談枠で、ちょっと状態評価してきてほしいという依頼でも結構ですのでぜひご相談下さい！

\*まるまる訪問看護ステーション湯島では、緊急時(24時間)対応もさせて頂いており、終末期ケア・難病・呼吸器疾患・中枢性疾患など幅広く経験のあるスタッフがいます。また精神科訪問看護も実施しています。ご相談や無料相談だけでも結構ですので、お気軽にお問い合わせ頂けましたら幸いです。

HP

〒113-0034 東京都文京区湯島4-6-12湯島ハイタウンB1417号室  
まるまる訪問看護ステーション湯島

TEL:03-4431-3226

FAX:03-6625-0289

